



# Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 21  
平成30年11月20日  
発行人 校長 八木沼孝夫

## 教育目標 やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子

### 【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット  
“いなっ子”

## 新たな伝統を築いた稲田学園松明あかし 今年も完全燃焼！

11月10日（土）夜、晩秋の須賀川の風物詩となっている「松明あかし」が行われました。松明作り協力会やPTA・体文役員、保護者の方々にご協力をいただきながら、完成した立派な稲田学園の松明も、18：50頃に前児童生徒会長：関根美咲さんの点火により赤々と燃え始め、途中で倒れることなくきれいに最後まで燃え尽きることができました。

また、草野泰雅くんのリードのもと太鼓のリズムに乗りながら、五老山山頂に集まった9年生が応援合戦を繰り広げました。今年の松明あかしには、愛唱歌を作詞した岡本真夜さんも稲田学園の応援合戦に参加して子どもたちを激励してくれました。9年生と一緒に駆けつけた保護者や先生方とともに、今年も完全燃焼することができました。

今後9年生は、先月の秋華祭や今回の松明あかしで発揮したエネルギーをこれからの学校生活に生かすとともに、自分の進路実現するために頑張ってもらいたいと思います。

これまで全面的なご協力をいただいた明るいまちづくりの会稲田地区委員会、稲田地区区長会、稲田公民館、日本工営株式会社、渡辺建設、（株）イナダの皆様には、衷心より感謝申し上げます。



応援団のエールを披露した松明出発式



初の稲田学園松明が設置されました



岡本真夜さんにも参加していただきました



赤々と燃える炎とともに完全燃焼

### 点火者 ●● ●●

今年度私が点火者となり、正直不安な気持ちで一杯でした。そんな中、当日を迎えました。点火の際、ハプニングが起きましたが、9年生の熱い応援が聞こえ、とても元気をもらいました。そのおかげで、無事点火することができ、見事「完全燃焼」することができて良かったです。

### 応援団長 ●● ●●

今回初めて松明づくりをしました。茅刈りから本体づくりまで、様々な活動を通して、松明をつくることの大変さとみんなで一つのものを作りあげることの喜びを知りました。僕は応援団長として、応援合戦をリードしました。声が枯れるほど大きな声でがんばることができ、いい思い出ができました。行事もほとんど終わったので、これからは勉強をがんばりたいです。

# 自己ベストをめざし苦しくてもがんばった持久走記録会

11月14日(水)、朝から抜けるような青空の下、1～6年生による持久走記録会が行われました。記録会当日まで、体育の授業や業間の「RunRun タイム」などを利用してこつこつと練習に励んできた子ども達。応援に駆け付けてくださったたくさんの保護者の方々の声援にも背中を押されながら、一人一人が最後まで全力で走り切る姿が見られました。



初めて参加した1年生



担任の声援のもと走る3年生



力強い走りの6年生

各学年1位の記録

学年	距離	男子	女子
1年	600m	2分41秒	2分58秒
2年		2分27秒	2分56秒
3年	800m	3分18秒	3分23秒
4年		2分38秒	3分03秒
5年	男1200m	4分55秒	4分00秒
6年	女1000m	4分12秒	4分04秒



## 朝食を見直そう週間運動の取組を行いました

今年度本校では食育に力を入れていますが、11月1日(木)から7日(水)まで、「朝食を見直そう週間運動」を実施しました。食に関する正しい理解と関心を高めるとともに、生活のリズムを改善し望ましい食習慣の形成を図ることをねらいとしています。

朝食摂取についてのアンケートを行ったり、養護教諭による“食べ物のほたらき”についての授業などを行ったりしました。

残念ながら、朝食摂取率100%を達成することはできませんでした。朝食は1日の学習や運動のエネルギーの源です。健やかな子ども達の成長のために、ご家庭でもバランスの良い食生活を心がけていただければと思います。



小学校養護教諭による食育指導

## 11月22日(木)は「MY弁当の日」です

11月22日(木)はお弁当持参日ですが、昨年度に引き続き「MY弁当の日」となります。目的は、児童生徒たちがお弁当作りに関わることを通して食生活や健康への関心を高めてもらうためです。

中学生はできる限り、自分でお弁当作りに挑戦してみようと、事前に中学校の養護教諭から、献立について考える授業が行われました。一食分約800キロカロリーに合わせて自分たちで献立を考え、周りの生徒と評価し合いながらお弁当作りの準備を進めました。

小学生も、お弁当作りにかかわる「ドキドキコース」、自分でおにぎりをつくる「わくわくコース」、自分でおかずを一品以上つくってみる「チャレンジコース」の中から選択していただき、ご家庭の実情に応じて取り組んでいただきます。



当日はどんなお弁当ができるか楽しみにしています。



中学校養護教諭による事前指導



稲田学園ホームページ <http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/> 稲田学園  
←左のQRコードからもご覧になれます。